Be Your Best Self
～創造のミライへ～　2025　新春号

伊奈高だより

茨城県立伊奈高等学校
Tel 0297-58-6175
http://www.ina-h.ibk.ed.jp
Fax 0297-58-9248

紙面から

1面　第3学年主任　あいさつ
合格者の声
2、3面　私たちの伊奈高LIFE
4面　特色選抜部活動

最後まで頑張れ！３年生！

伊奈高生の進路は多岐にわたりますが、就職や公務員、推薦入試での進学では伊奈高全職員のサポートを受け、多くの生徒が進路希望を実現させています。高校生活の集大成となるこの時期、3年生は各々の立場で努力を続けています。



第３学年　主任
井原　葉子

就職課外で1年間、面接など入念な対策を行った就職希望者は、全員が内定をいただき、毎月課題に取り組み社会へ出る準備を続けています。2年間課外に取り組んだ公務員希望者は、6名が見事に合格しました。総合型や推薦入試で合格した短大・専門学校進学者も、しっかり授業に臨み進学後の学びに備えています。そして最も多い大学進学者は、先日始まった「伊奈講座」で大学入学共通テストに向け熱心に取り組んでいます。大学進学希望者138名が共通テストを受験し、私立大学や国公立大学の一般入試に挑戦する人たちもいます。今後は体調管理に努め、お互いの努力を認めて励まし合いながら、最後まで諦めずに頑張ってほしいと思います。残りの高校生活を充実させ、笑顔で卒業式を迎えましょう。

【合格者の声】

茨城大学　人文社会科学部法律経済学科　合格
本間　美結（伊奈中学校出身）



私は将来、地元住民の生活に密着した行政の運営に携わる地方公務員になりたいと考えています。そのため、法学や行政学、地元茨城についてを深く、実践的に学べる茨城大学を志望しました。

私は高校生活を通して、学習面だけでなく生徒会活動やインターンシップ、ボランティア等の活動にも力を入れました。これらの経験を通じて、多くの気づきを得て更に自分を成長させることができました。

受験対策は、２年次冬から始め、文系３科目と同時に、茨城大学の英語小論文と面接の対策を行いました。本番は、問題傾向の大幅な変更というイレギュラーもありましたが、臨機応変に対応することができました。

私が志望校に合格できたのは、切磋琢磨してきた仲間や担当の先生方、そして両親の支えがあったからです。感謝の気持ちを忘れず、大学入学後も高い向上心を持つ学生として成長し続けたいです。

東京農業大学農学部生物資源開発学科　合格
佐藤 翔輝（御所ケ丘中学校出身）



将来私は、絶滅危惧種に指定されているチョウやトンボの保全を通して生息地域の生態系の保護・保全をして社会に貢献したいと考えています。そのため、さまざまな昆虫を対象とし、フィールドワークを重視して学ぶことができる東京農業大学を志望しました。私は昆虫が好きなので、とちぎ昆虫愛好会など外部の団体に所属し、昆虫の観察会や調査、講演会などに積極的に参加してきました。また、個人的に守谷市でトランセクト調査を用いたチョウの調査を7年間続けてきました。それらの経験を生かし、東京農業大学の総合型入試に挑戦しました。夏休みから担当の先生と志望理由書と事前課題、そして面接練習に取り組み、合格を勝ち取ることができました。大学で学びを深め、将来は里山に小さな昆虫館のような施設を作り、子どもたちに自然の素晴らしさや楽しさを伝えられるような場所を作りたいと思っています。みなさんも好きなことを追求し、本当にやりたいことに向かってがんばってください。

株式会社LIXIL　内定
齊藤　まどか(大穂中学校出身)



私の兄は、高校卒業後友人より早く社会に出て、いつも熱心に働き職場の人から信頼されています。私も早くそんな社会人になりたいと考え、就職しようと決めました。就職担当梁取先生による課外は２年秋に始まり、主に先生に面接練習をしていただき、空き時間でSPIの勉強をしました。面接練習では、自分の伝えたいことをまとめ、その答えに対する質問を想定して、受け答えができるように準備し、座り方など細かい点まで徹底的に練習しました。SPIでは分からない問題がたくさんありましたが、友人と教え合ったり、ＹｏｕＴｕｂｅで対策動画を見たりして勉強しました。３年になり、先生からLIXILを勧めていただき、就職課外や自主練習によりいっそう真剣に取り組みました。その結果、本番では練習の成果を発揮することができ、無事に内定をいただくことができました。会社で活躍できるように、学生とは違った責任感を持ち、自分の長所を活かしながら、目標である兄のような社会人になりたいです。

つくばみらい市役所　内定
鴨志田　駿（小絹中学校出身）



私は地元の発展に貢献したいと考え、２年の秋につくばみらい市役所職員を目指そうと決めました。部活動をしていなかったので、英検２級の取得やボランティア、文化祭実行委員長など、積極的に幅広く活動して経験を積みました。試験対策としては、自主学習の他に、校内の公務員課外や大原学園柏校で行われる講習会に参加し、公務員模試も受験しました。

つくばみらい市の試験内容は、一次がSPIと動画での自己PR、二次が個別面接、最終はプレゼンテーションでした。SPIは自分で選んだテキストで学習に励みました。私は面接が一番苦手でしたが、担当の先生と練習を重ね、自分の経験などを整理して受け答えできるようになりました。プレゼンテーションでは資料作成に力を入れ、面接官の方から高い評価を頂き、合格することができました。これからは公務員として相応しい行動を心がけ、社会に出るまでに幅広い知識を身につけられるよう頑張りたいと考えています。

私たちの伊奈高LIFE















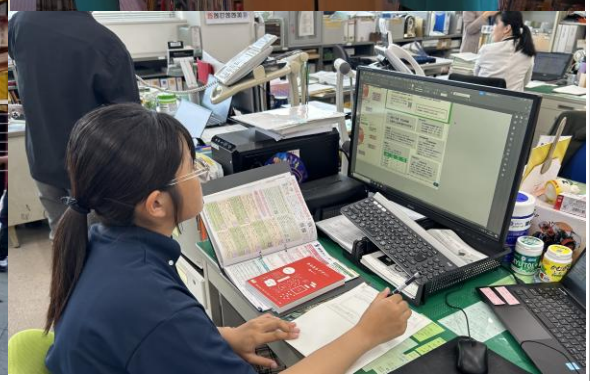












1年　大浦　蓮　（谷和原中学校出身）



伊奈高校は生徒一人ひとりを必ず成長させてくれる場所だと思います。伊奈高校の先生方は生徒に対してのサポートが手厚く、もし困っていることがあれば、それを親身に受け取りり、解決に向かって全力を尽くしてくれます。また、生徒の将来をものすごく気にかけており、1年生の時から公務員講座や大学訪問などがあり、将来の選択肢を広げてくれます。このような先生方のためにも期待に応え頑張りたいと思います。

2年　本橋　唯（守谷中学校出身）



伊奈高校は、勉強と部活動の文武両道に特化している学校だと思います。テスト前には筑波大学生が来て勉強をサポートしてくれる土曜開放や英検の二次面接練習など、数多くの手厚いサポートをしてくれます。現在は1月の英検2級取得に向けての勉強を頑張っています。また部活はサッカー部マネージャーをしており、愉快な部員たちと共に日々練習をしています。マネージャーという仕事は大変ですが、それ以上にやりがいを感じています。ぜひ伊奈高校に入学して部活動を頑張りましょう。

3年　伊達アユミ（谷田部東中学校出身）



伊奈高では、先生方が生徒の進路実現に向けて一生懸命サポートしてくださいます。私は入学当初から短期大学の保育科への進学を考えていました。２年生の時、「プレカレッジ」という行事で、様々な大学の先生から、模擬授業や大学の説明を直接受けました。自分で選択した大学や学科のお話を伺い、より興味をもって学ぶ貴重な機会でした。入試前には伊奈高の全ての先生方が、親身になって面接練習をしてくださいます。こうした先生方のサポートのおかげで、私は進路の実現をすることが出来ました。

1年　鈴木　優雅（谷田部中学校出身）



伊奈高校は、文武両道に力を入れている学校です。

勉強面では、留学生と浅草に行き英語で交流する行事があったり、テスト前には、筑波大生が勉強をサポートしてくれる土曜教室解放があり、手厚いサポートがあります。

部活動では、私は男子バレー部に所属し、毎日、仲間と共に努力し、時に厳しいこともありますが、皆で楽しく真剣に練習に取り組んでいます。そのお陰で、大会では、好成績を収め、人間性も磨かれ、成長することができます。

伊奈高校は先生と生徒の距離が近く楽しい学校です。ぜひ、伊奈高校に入学し、楽しい学校生活を送りましょう。

2年　福田　大翔　（谷和原中学校出身）



伊奈高校は文武両道な学校だと思います。

勉強面では、特に英語を熱心に指導してくれると思います。1年生の時に留学生と浅草に行き、日本文化について英語でコミュニケーションをとることで留学生の人たちとともに学ぶことができました。また、2年生の時にはTGGで、海外の方とグループを作り、異文化理解について学ぶことができました。

部活動について、私はサッカー部に所属し、毎日仲間と一緒に楽しく、そして真剣に練習に取り組んでいます。伊奈高校はとても楽しい学校です。皆さんもぜひ伊奈高校へ入学し、部活動に励みましょう。

3年　上村　空（伊奈中学校出身）



伊奈高校では、課外や講座などの学習面に力を入れています。特に英語では、留学生との浅草街歩きやTGG（東京グローバルゲートウェイ）で、友達や学生と英語でコミュニケーションをとる機会もあり、楽しく英語を学ぶことができます。また、伊奈高校の先生方は、進路相談や面接練習など、生徒一人一人の進路実現に向けて親身に取り組んでくださいます。友達や家族、先生方のサポートがあり、私は看護専門学校に合格し、夢に一歩近づくことができました。

修学旅行





















2年　後藤　真麻(谷田部中出身)

私は11月9日～12日、3泊4日で広島・大阪方面へ修学旅行に行きました。特に印象に残っていることは平和学習です。平和学習では、平和記念公園・平和記念博物館に向かいました。平和記念公園に着くと真っ先に原爆ドームが目に入りました。そこでは碑巡りをし、原爆が落とされる前にあったもの、原爆が落ちた時や落ちた後の状況を詳しく教えてくださいました。その時に核兵器の仕組みや、どのくらいの範囲まで被害があったのかを知りとても恐ろしいなと思いました。また公園の造りの工夫として、平和の軸線や、原爆ドーム中心に公園は作られているなど、一つひとつに意味があることを知り、感銘を受けました。博物館では当時の写真や絵、服などが飾られており、状況がよくわかるものでした。時間に限りがあったので全てを見ることができませんでしたが、また広島に訪れた際にはゆっくり見て回りたいと思いました。

平和学習から、核兵器の恐ろしさや核兵器で被害にあった方々の記憶や思い、広島平和記念公園・広島平和記念博物館を後世に伝えていかなくてはいけないと思い、このことに気づかせてくれたこの修学旅行に参加することができて良かったなと感じました。

２年 木村　英信（手代木中学校出身）

私たち2学年は、修学旅行で広島、京都、大阪を訪れました。

1日目の広島では、平和学習で原爆ドーム、平和記念資料館、そして厳島神社を訪れました。戦争、核兵器の恐ろしさを見聞し当時の状況を知る被爆者が少なくなる中で、被爆者の願いを背負って、戦争のない世の中を創り、8月6日の悲劇を風化させないよう語り継がなければいけないと改めて痛感しました。厳島神社では、社殿をはじめ美しい絶景を見て、世界遺産の素晴らしさを実感しました。2日目の京都では、清水寺、平等院鳳凰堂を訪れ、当時の歴史を学びました。3日目はUSJを訪れ、アトラクションや食事が充実していて、とても楽しいテーマパークでした。最終日4日目は、大阪道頓堀を訪れました。名物のきつねうどんなどを食べたり、お土産を買うなど散策を楽しみました。

あっという間でしたが、友人と共に学び、そして楽しむ、そんなかけがえのない貴重な経験をした思い出深い4日間になりました。

１年 野村　拓夢（伊奈中学校出身）

高校入って初めてのクラスマッチがありました。クラスマッチに参加して、協力することの大切さを実感しました。今年は全学年で開催することができましたが、雨が降って日程がずれたり、競技をする場所や種目が変更されたりして大変でした。しかし、全学年で協力することができ、楽しくクラスマッチを終えることができました。クラスの人たちとも練習から協力し、運動が苦手な人も楽しく参加することができて良かったです。

２年 赤須　結衣　（みどりの学園義務教育学校出身）

今年のクラスマッチはコロナ明け後、数年ぶりに全学年での開催となりました。

私はバレーボールに出場しました。クラスメイトや他学年からの応援をもらえたことやチームワークを発揮したことで、見事学年1位を取ることができました。

悪天候により競技の変更もあったことで、総合優勝の行方がわからない状態でしたが、クラス一丸となって取り組むことができました。

来年は私にとって高校生活最後のクラスマッチになるので、晴れて総合優勝し思い出に残るような最高なクラスマッチにしたいです。

３年　笠見 夢真(小絹中学校出身)

11月19、21日に開催されたクラスマッチは、私達3年生にとって、高校生活最後の学校行事だった。今年は運営方法を5年ぶりとなる全学年対抗戦に変え、種目も増やして2日間の開催となり、多くの生徒が楽しみにしていた。残念ながら天候に恵まれず、2度も延期を余儀なくされ、中止も考えられていたが、ルールや競技を変更して体育館で開催するなど臨機応変に対応し、無事に行うことができた。

そして今年は、私たちクラスマッチ実行委員が主体となり運営したことが、何より大きな変化だった。生徒が主体となることで、生徒のための行事であるということがより明確になったのではないだろうか。閉会式の様子から、全校生徒が2日間大いに楽しんだことを実感し、大きな変化のあった年に、クラスマッチ実行委員長として企画・運営に携わることができたことをとても嬉しく思った。

特色選抜実施します！
部活やろうよ！

陸上競技部



私たち陸上競技部は、平日は放課後、週末は土曜日の午前中に練習しています。それぞれ自分たちの目標を持ち、達成を目指して、一人一人が考えて練習に励んでいます。少数なので、先生からのアドバイスを丁寧に受けることが出来ます。練習は辛い時もありますが、みんなが探究して部活が楽しいと思える環境にできるよう心がけています。高校から陸上競技を始めた人もたくさんいるので、初心者の方も大歓迎です。

山口　直也（伊奈中学校出身）

サッカー部



皆さん、こんにちは。キャプテンの小林涼です。皆さんはサッカーに興味はありますか？僕たちは川又先生・安島先生の指導の下、週に５日活動をしています。練習時間は基本一時間半から二時間程度の短い時間で、集中した質の高い練習を常に心がけています。県ベスト８をチームの目標として取り組んでいます。伊奈高の部活動の中で一番部員数が多く、とても活気のあるチームです。サッカーを本気でやりたい人はもちろん、サッカーに興味があり、高校から始めようとしている人も大歓迎です。ぜひ一緒にサッカーをしましょう！

小林　涼（谷和原中学校出身）

卓球部



みなさんこんにちは。卓球部です。卓球部は１・２年生男子９人、女子７人の計16人全員で、仲良く練習しています。その中でも、あいさつ、感謝などの礼儀を大切に毎日の練習に励んでいます。私たちは大会での目標を立て、その目標を達成するために一人ひとりが一球一球を大切に集中して練習しています。

今年春の大会では、県西地区では男子学校対抗で優勝、女子学校対抗ではベスト４に入り、県大会に出場することができました。個人戦でも、男女とも地区大会を抜け、県大会に出場している選手が多くいます。

卓球が強くなりたい人、本気で勝ちたいと思う人、大歓迎です。みなさんの入部を待っています。一緒に卓球部を盛り上げましょう！

高木　琥太郎（伊奈東中学校出身）

男子バレーボール部



皆さんこんにちは、伊奈高校男子バレーボール部部長の永田徠斗です。

私たちバレーボール部はみんなから応援されるチームを目指して日々練習しています。バレーボールは一見難しそうに感じる人も多いと思いますが、実際伊奈高校で活躍している部員の約半分は高校生から始めた人です。ですので高校でもバレーを続けたい人はもちろん、高校から新しいスポーツに挑戦してみたい人は、ぜひバレー部に見学に来てみてください。放課後体育館でお待ちしております。マネジャーの方も絶賛大募集中です。

永田　徠斗（谷田部中学校出身）

男子バスケットボール部



伊奈高校男子バスケットボール部は、2年生7名、1年生13名マネージャー1名で、日々練習に励んでいます。私たちの目標は地区ブロックで優勝し、県大会でベスト8に入ることです。練習では集中して取り組める雰囲気をつくり、お互いにコミュニケーションを取りながら、積み重ねを大切にしています。時には体力的に辛い練習や技術やバスケットボールの考え方が難しく大変なこともありますが、お互いに声を掛け合い、考え方を共有して乗り越えて成長することができるチームです。周囲の方々から応援してもらえるチームをこれからも作っていきたいと考えています。部員一同、皆さんをお待ちしています。

白石　修一郎（谷田部中学校出身）

硬式野球部



皆さんこんにちは、硬式野球部の中村です。伊奈高野球部は現在2年生10名、1年生8名、マネージャー3名の合計21名で活動しています。顧問の藤田先生と松本先生、外部指導員の藤盛さん、トレーナーの押久保さんのもと、「選手主体の野球」と「リスペクト」を大切にしながら活動しています。

練習では選手自身が試合で出た課題をもとにメニューを組み、試合ではノーサインでバントや盗塁は場面に応じて各自で実行するなど、自分たちで考えて野球をしています。また、試合中の味方や相手、審判へのリスペクトも大切にしています。練習試合では学年や上手い下手に関係なく出場機会が均等にあるので、誰でも成長できる機会に恵まれています。

皆さんも伊奈高野球部で新しい高校野球をやりませんか？初心者も大歓迎です！

中村　一翔（伊奈東中学校出身）

バドミントン部



私たちバドミントン部は県大会出場を目標に日々練習に取り組んでいます。中にはとても厳しい練習や顧問の先生方からの愛ある厳しいお言葉もありますが、それを乗り越えると勝つ喜びやできないことができるようになったときの達成感を感じることができます。

今現在私たちの部活では経験者が多くはありません。ですが高校はじめの人でもダブルスで県大会に出場した人やダブルス、シングルスで地区大会ベスト16に入った人もいます。経験者もダブルスで地区大会ベスト16に進出することができました。経験者はもちろん、バドミントンを経験したことのない人も大歓迎です。

伊奈高校に入学した際には一緒に県大会を目指しましょう。

柴原　龍希　（御所ケ丘中学校出身）

女子バスケットボール部
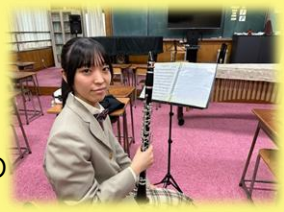


私たち女子バスケットボール部は、プレイヤー10名マネージャー2名で活動しています。学年問わずとても仲がよく、きつい練習でも「チームのために」と仲間と支え合い、笑顔で楽しみながら日々成長しています。そして私たちがバスケットボールをやり続けられているのは、指導してくださる先生と家族・先輩方の支えがあるからだと、感謝の気持ちを忘れずに、「県大会出場」を目標に一丸となって頑張っています。

バスケットボールが好きな方、新しい挑戦をしたい方、どんな理由でも大歓迎です！部員一同お待ちしています。

宮本　千愛（伊奈中学校出身）

吹奏楽部



皆さんこんにちは。伊奈高校吹奏楽部です。

私達吹奏楽部は、顧問の物井先生、副顧問の田島先生、杉山先生のご指導の下、「想（こころ）を一つに感動の伝わる音楽を！」「何事にも本気で挑む!」を目標に、数分間の演奏をより満足できるように部員同士協力し、高め合いながら日々練習に励んでいます。

夏のコンクールや定期演奏会、学校行事での演奏会など、年間を通して多くの演奏の機会があります。楽器経験がある方はもちろん、初めて楽器を持つ方も大歓迎です！

伊奈高校に入学した際は、是非見学にいらしてください。部員一同心待ちにしています。

服部　紗千　（取手第二中学校出身）

ハンドボール部（男女）



私たちハンドボール部は県大会ベスト８を目標に男子１３人、女子２人、マネージャー１人、顧問の飯村先生、副顧問の田島先生、井原先生の計１９人で活動しています。

また部活動には短期集中で取り組み、技術と体力の両方を培えるような練習をしています。楽しい練習やときにはきつい練習をたくさんしていますが、部員全員が協力し合い、お互いにライバル意識をもち活動しており、週５日のボールを使った練習や週１日のウエイトトレーニングを行い、体力面や技術面の向上や肉体のレベルアップを目指して日々練習に取り組んでいます。初心者の方でも経験者でも、伊奈高校に来た際はぜひ入部を考えてみてください。

岡野　斗綺（手代木中学校出身）

剣道部



伊奈高校剣道部は、女子５人、男子４人で、関東大会出場を目標に日々練習に励んでいます。顧問の川上厚子先生は、今でも現役で様々な大会に出場していて、素晴らしい結果を残されています。部内の雰囲気は、先輩後輩、男女関係なく仲が良く、毎日笑いが絶えず、部活が楽しみに思える仲です。練習が始まると全員目の色が変わり、一人一人が一生懸命に、意欲的に取り組み、励まし合うことのできるチーム力があります。夏休みや冬休みには、合宿や遠征などもあり、県外の高校生との交流もあります。今まで剣道をやったことがない方でも大歓迎です。是非剣道部で有意義な高校生活を過ごしましょう！入部お待ちしています！！

成田　帆花（水海道西中学校）